

住環境整備事業はどのように進められるの？

【 意向調査・ヒアリング 】

市民のみなさんから、まちづくりの要望やご意見をお聞きします。



【 問題点・課題の抽出 】

お聞きした要望やご意見から、「骨格整備」及び「ブロック整備」で解決すべき、問題点・課題を抽出して整理します。

骨格整備計画



ブロック整備計画

【 整備計画（基本構想）の作成 】

市民のみなさんと協働で、問題の共有化や、提案整備の具体的効果、評価をおこなって、整備計画を作成します。



【 事業計画（事業実施）の作成 】

整備計画にもとづき、事業実施に向け整備の必要性や優先度等から整備の順位を定め、財政や関係機関との協議を経て、住環境整備事業計画としてまとめます。



まちづくり（住環境整備事業）の実施

住環境整備事業によるまちづくり

～ あなたとつくるまちづくり（住環境の整備をみんなの手で）～

愛するまちを住みやすくするためには、何が必要で、何ができるんだろう？

限られた財源で効果のある整備を…

道路が狭く危ないな何とかならないかな

あまり時間をかけずに整備が出来ないものか

今の自然が多く静かな住環境を守りたいわ

市民参加による「^{きょうどう}協働のまちづくり」

みんなから望まれる「まち」の実現のために、みんなで「まちづくり」について考えてみましょう！

「まちの良さを残し、コミュニティを大切にしながら、整備により居住環境の向上を図る」そんな手法が住環境整備事業です。

大分市 都市計画部 まちなみ整備課

TEL 097 - 537 - 5637

住環境整備事業によるまちづくりとは・・・



- 市民参加による協働のまちづくり
- 市民と行政の役割分担
- 修復型のまちづくり
- 環境へ配慮したまちづくり

例えば、こんなこと。(住環境整備事業の内容)

安全・安心なまちづくりのために	居住環境の向上のために
<ul style="list-style-type: none"> ・幹線道路の整備 ・防災施設等の整備 ・歩行者空間の整備 ・基幹公園の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活道路の整備 ・小広場の整備 ・地域コミュニティ - の維持・再生

望まれる「まち」の実現を目指していきます！

住環境整備事業によるまちづくりの背景とは(時代の変化とまちづくり)

では、なぜ住環境整備事業によるまちづくりを行うのでしょうか。その背景として時代の変化によるまちづくりが挙げられます。

- ・社会・経済情勢の変化による厳しい財政運営のなか、情報の共有化や事業の整備効果を評価しながら、市民生活に直結する公共事業(まちづくり等)への効果的な投資が求められています。
- ・市民の価値観や生活様式が多様化し、暮らしやまちづくりに対するニーズが多岐になるにつれ、画一的な従来型ではなく個性のあるまちづくりが求められています。
- ・全く新しくまちをつくり変えるのではなく、現在のまちの良さを残しながら、問題点や課題を解決していく修復型(環境等への配慮)のまちづくりが求められています。
- ・市民の自主的な行動のもとに、市民と行政がお互いを対等に認め合い、尊重し合いながら、対等の立場で良きパートナーとして連携し、それぞれの発意、発案と責任においてまちづくりに取り組むこと(「協働のまちづくり」といいます)が求められています。

住環境整備事業でまちはどう変わるの？

住環境整備事業は、大きく次の2つから構成されます。

<骨格整備計画>
行政が主導的な役割を果たす必要のある整備です。
・幹線道路 ・防災施設 ・基幹公園等
まちづくりを必要とする地区全体で考える必要があります。

<ブロック整備計画>
市民のみなさまが主体的な役割を果たす整備です。
・生活道路 ・小規模な広場、公園等
市民生活レベル(身近な課題)で考える必要があります。

住環境整備事業による整備内容のイメージ(一例)です。

現況(住環境整備事業前)



整備後(住環境整備事業後)

